

## インドネシア南スラウェシ州副州知事ご一行が愛媛を訪れました 【5月25日（月）】

ご一行は、まず愛媛トヨタ自動車株式会社テクノオペレーションセンターで開催された救急車、消防車、はしご車ならびにパッカー車の贈呈式および調印式に参加しました。愛媛トヨタ自動車株式会社の竹本辰美副社長、高知トヨタ自動車株式会社の利岡信社長および本学が事務局を務める愛媛・インドネシア友好協会の柳澤康信会長（本学前学長）から、インドネシアの5県知事ならびに2市長へ、救急車や消防車など36台が贈呈されました。その後、各関係者間による協定書の調印式が行われました。



▲調印式の様子



▲集合写真(愛媛トヨタ自動車株式会社様より提供)

そして、道後温泉や松山城を視察した後、愛媛県の中村時広知事、松山市の西泉彰雄副市長を表敬訪問しました。

その後、愛媛・インドネシア友好協会主催で、歓迎祝賀会を開催しました。祝賀会には、中村愛媛県知事、県内各市町長らをはじめ、愛媛県下の各界を代表する方々約150人が出席しました。アトラクションでは、インドネシア留学生によるインドネシア伝統的舞踏の披露や、本学アカペラオレンジサークル学生らによる合唱で大いに盛り上がりました。



▲祝賀会の様子



▲柳澤会長からアグス副州知事へ鍵の贈呈

## インドネシアスポーツ大会を開催しました【10月18日（日）】

このイベントは、在日インドネシア留学生協会（略称PPI）愛媛大学が主催し、在大阪インドネシア共和国総領事館、愛媛・インドネシア友好協会および国際連携推進機構の後援により開催しました。スポーツを通じて、インドネシアからの留学生やその家族など、県内外のインドネシア人と、地域コミュニティとの絆を深めることを目的としています。

今回、ANAセールス株式会社、井関農機株式会社、（株）愛媛朝日テレビ、（株）愛媛銀行、愛媛県、（株）愛媛新聞社、愛媛トヨタ自動車株式会社、えひめ洋紙株式会社、（株）戒田商事、（株）クロス・サービス、大一ガス株式会社、（株）セキュリティエヒメ、（株）フジ・トラベル・サービス、ホテル古湧園、（株）松山機型工業、三浦工業株式会社、ヤマキ株式会社（敬称略、五十音順）の総数17の企業や団体から景品提供がありました。



▲インドネシア流舞踏 poco-poco



▲Winusu 総領事の開会挨拶

開会式には、在大阪インドネシア共和国総領事館から Wisnu Edi Pratignyو 総領事らがかけつけ、準備体操として参加者一同で、コミカルな振り付けのインドネシア流舞踊『poco-poco』をリズムに合わせて行いました。

試合は、フットサル、バドミントン、卓球の3種目で、総勢約230名の参加者が白熱した試合を繰り広げ、体育館は終始大きな歓声に包まれていました。またお昼には、インドネシア料理の軽食が振る舞われ、昼食を囲んで交流の輪が広がりました。

閉会式では、上位入賞者にメダルと協賛企業提供の賞品の授与が行われたほか、くじ引きで多数の参加者に景品のプレゼントが行われ、最後まで参加者全員の笑顔の絶えない1日となりました。



▲白熱したフットサルの試合



▲集合写真

※本大会の記事が愛媛新聞（10/19日刊）に掲載されました。



## 2015年インドネシア語講座開催しました

本協会では、会員様向けにインドネシア語講座 2015 を開催し、全9回の講義を無事終了しました。本年度は、学生から社会人まで、募集定員を超える 22 名の参加申込みがあり、例年に比べて賑やかで活気のあるクラスとなりました。講義では、インドネシア語の発音や基本文法を学習したあと、ビジネスや観光などでよくある場面を想定して毎回トピックを設定し、簡単な文章を作って会話をする練習などを行いました。



ディア・ユメイナ講師



▲授業風景

### 【募集要項】 入門～初級クラス

対象レベル：観光旅行やビジネスシーンなどさまざまな場面を想定して、インドネシア語で簡単なコミュニケーションが図れるレベルを目指します。

日 程： 1回：11/17 (火), 2回：11/24 (火), 3回：12/8 (火), 4回：12/15 (火),  
5回：12/22 (火), 6回：1/12 (火), 7回：1/19 (火), 8回：1/26 (火),  
9回：2/2 (火)

【全9回】

時 間： 毎回 18:30-19:30

費 用： 2,500円 (全9回分, テキスト代込)

※テキストをお持ちの方は, 1,000円

場 所： 愛媛大学 城北キャンパス 愛大ミュージズ2階  
国際連携推進機構・学習支援室1

講 師： ディア・ユメイナさん

(愛媛大学大学院連合農学研究科博士課程, インドネシア国立ハサヌディン大学農学部専任講師)

テキスト： 旅の指さし会話帳②『インドネシア』(第3版), 情報センター出版局

定 員： 15名 (先着順)